



# 2023年3月期第2四半期 決算補足説明資料

---

2022年11月2日  
株式会社 J-MAX

## <2023年3月期 第二四半期>

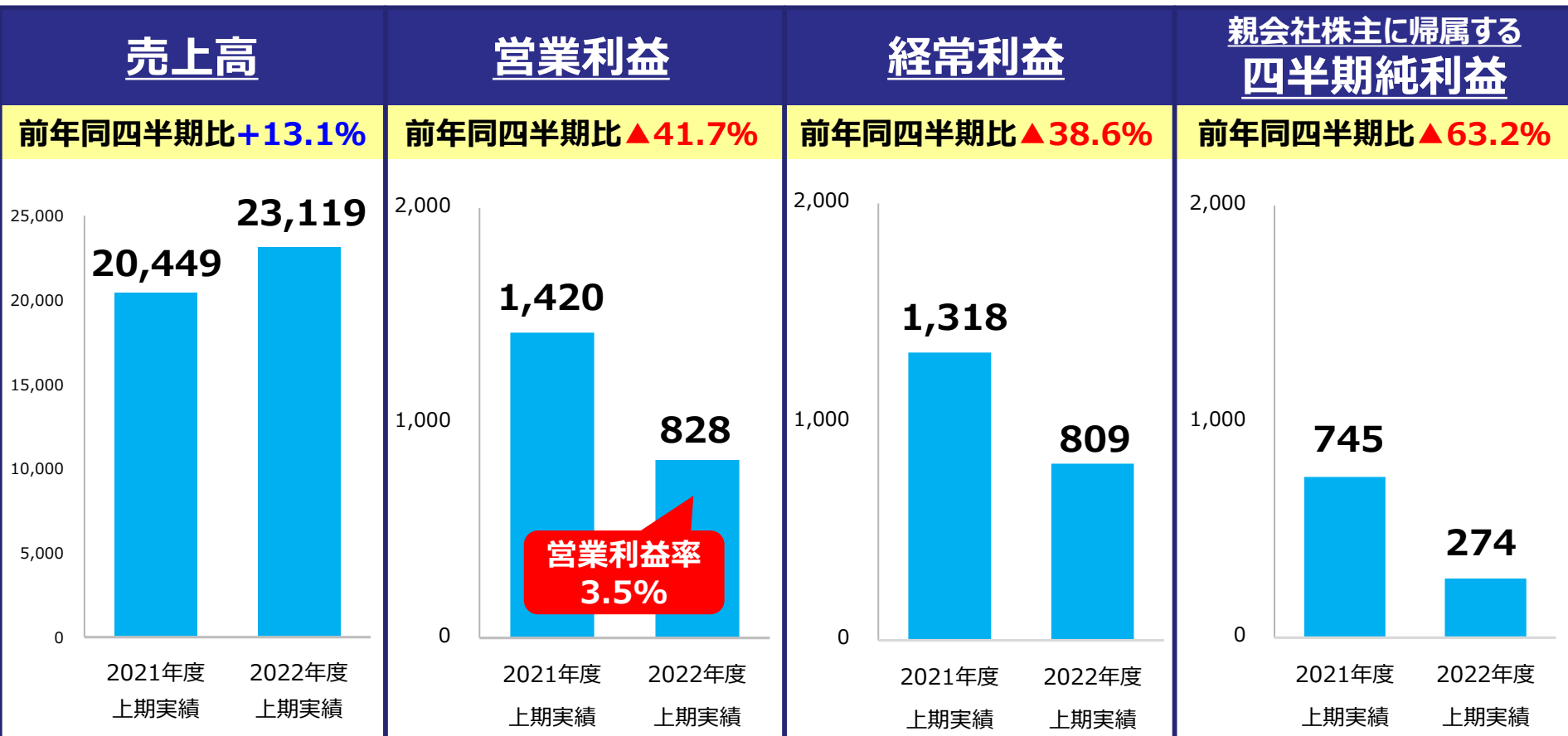
1. 連結損益状況
2. 増減要因
3. セグメント業績
4. 連結キャッシュフローの状況
5. 設備投資額、減価償却費
6. 財務状況

## <2023年3月期 期末>

7. 通期連結業績予想
8. 配当について

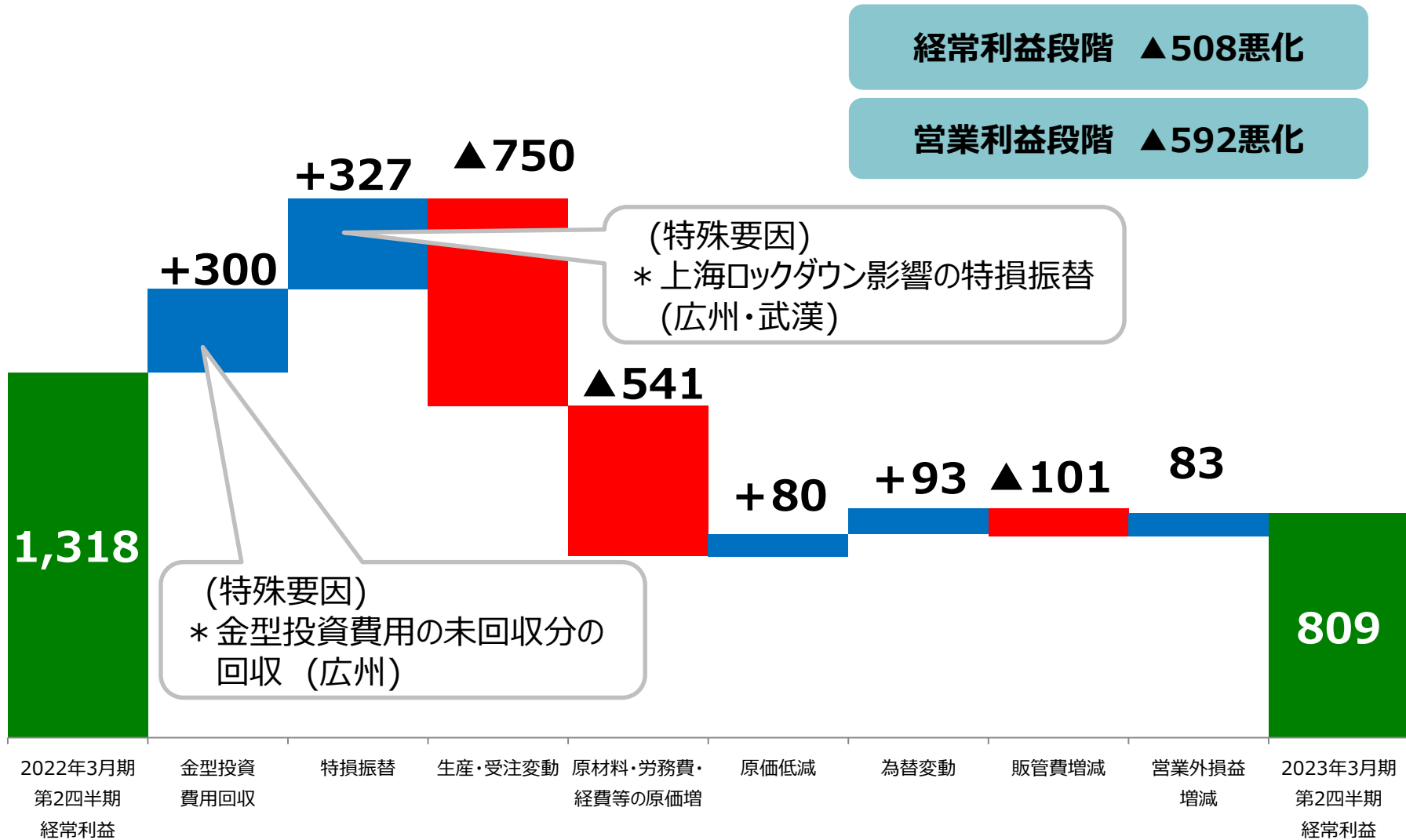
(百万円)

# 1. 連結損益状況



為替レート	2021年度上期 (円)	2022年度上期 (円)	増減 (円)	増減率 (%)
米ドル	110.18	133.46	+23.28	+21.1%
タイバーツ	3.49	3.63	+0.14	+4.0%
人民元	16.63	18.98	+2.35	+14.1%

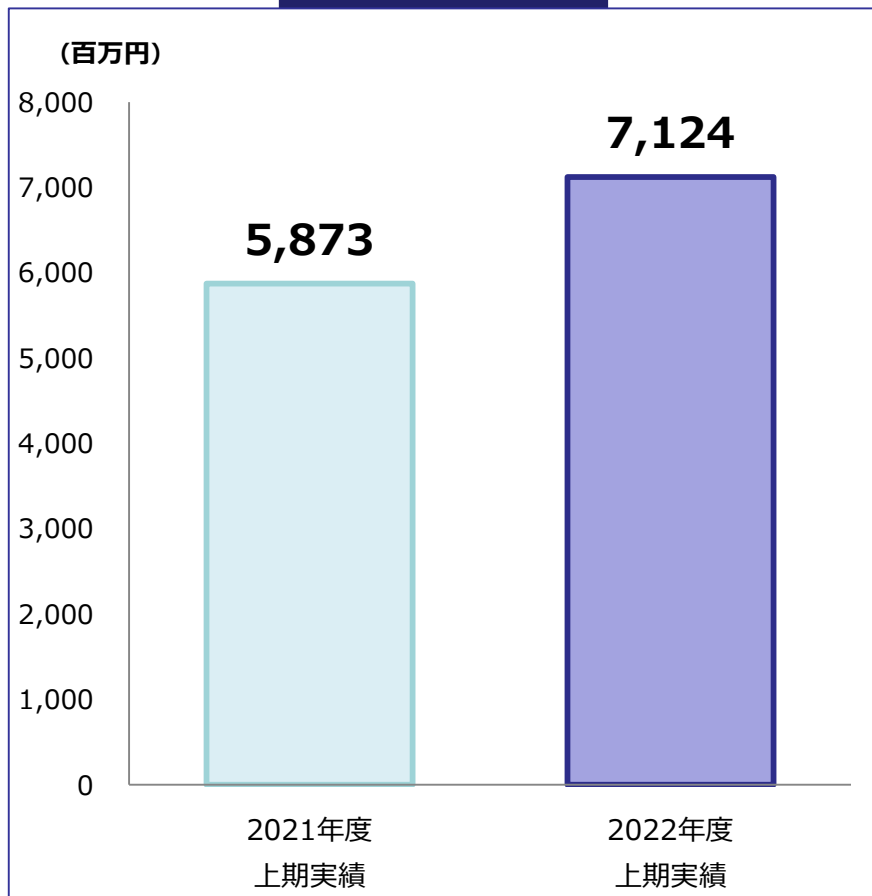
(百万円)



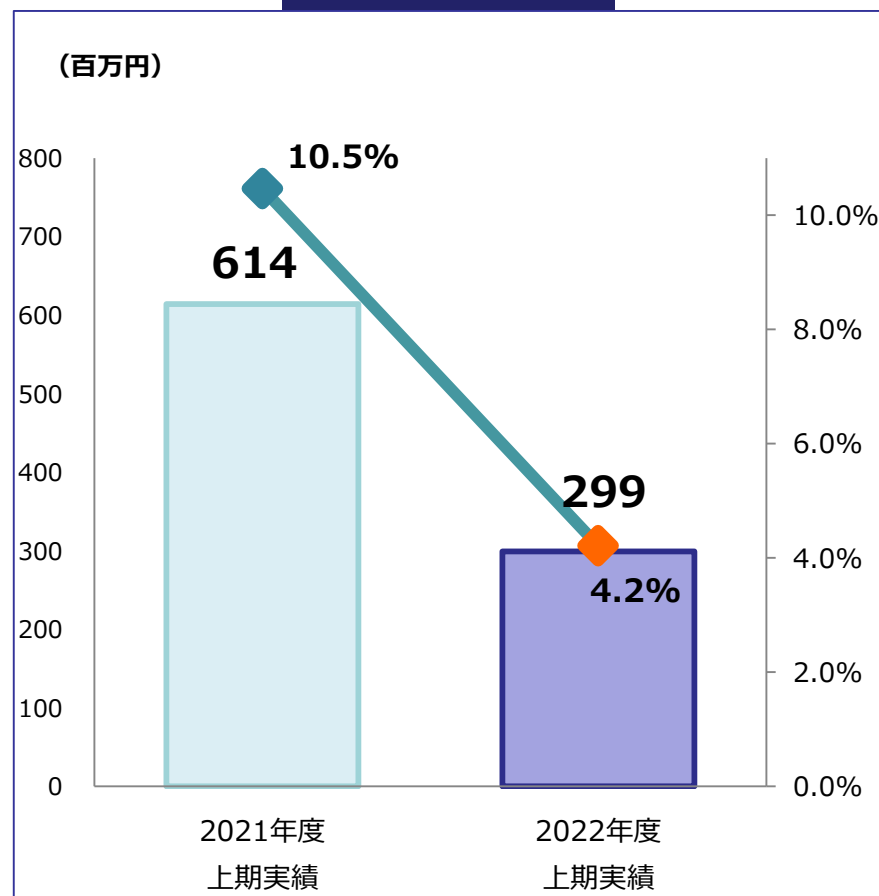
特殊要因による増益影響があったものの、客先生産減少に加え、原材料・資源価格高騰及び客先生産変動に伴う労務費負担増加等の要因により減益。

# 3. セグメント業績(J-MAX)

## 売上高



## 経常利益



### 【増減要因】

#### 売上高

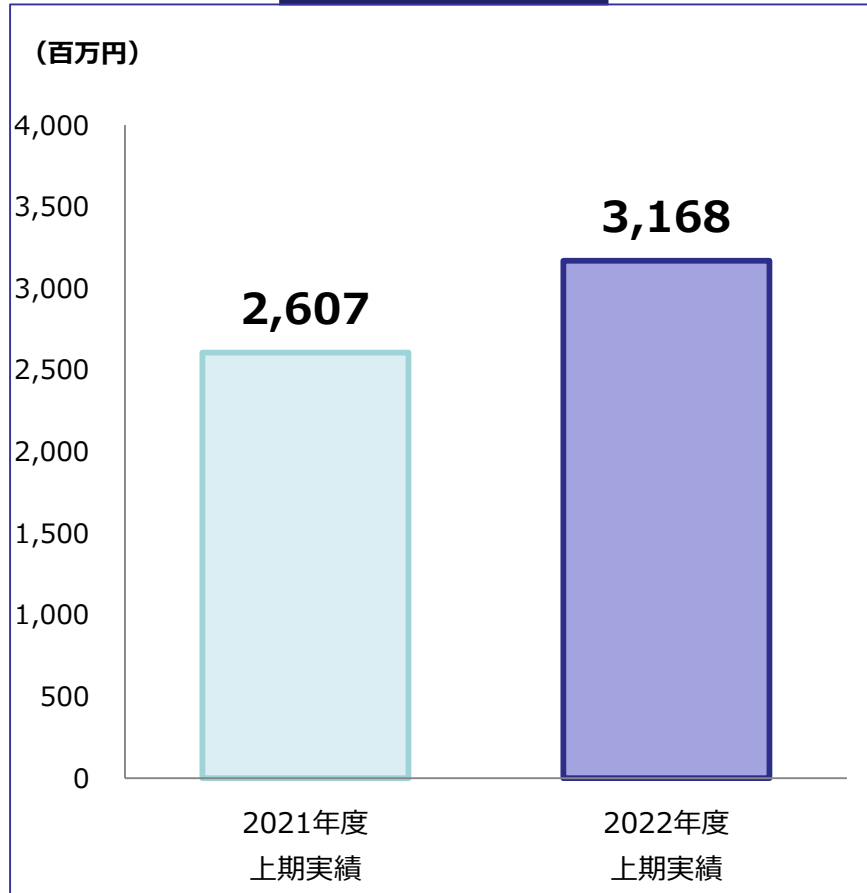
主要客先の生産回復及び原材料価格高騰による製品売価の増加等により、増収。

#### 経常利益

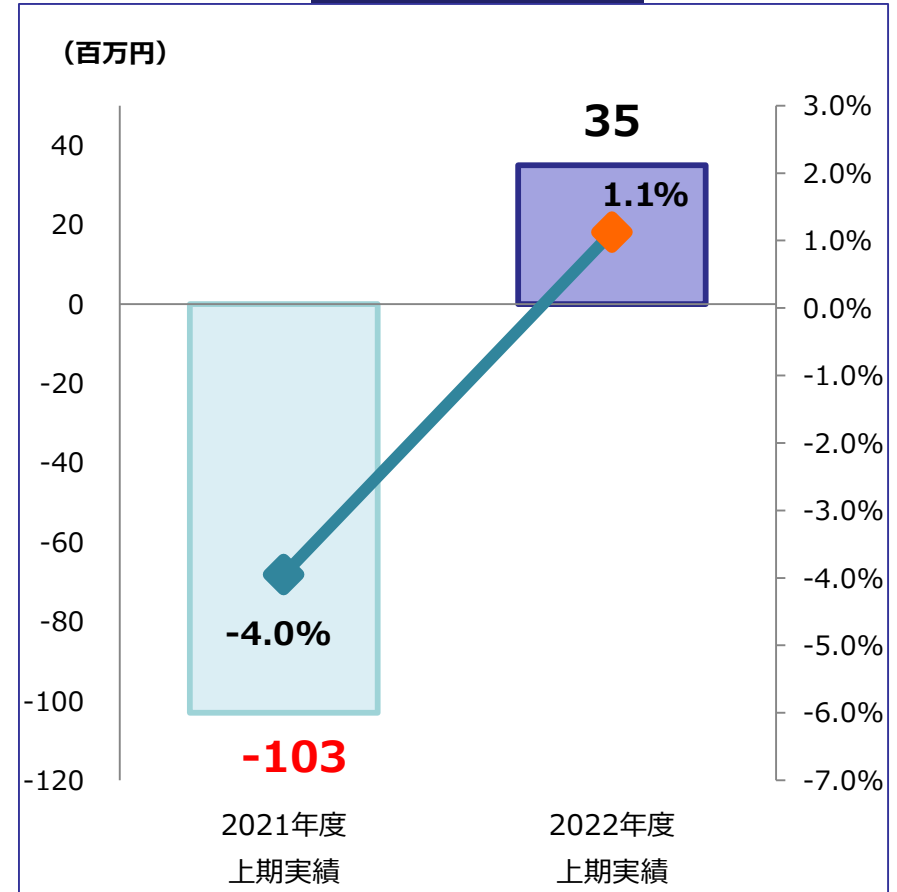
原材料価格の売価反映の時期ズレ、主要客先の生産変動に伴う労務費負担の増加、金型調達コストの増加等の影響により、減益。

# 3. セグメント業績(タイ)

## 売上高



## 経常利益



### 【増減要因】

#### 売上高

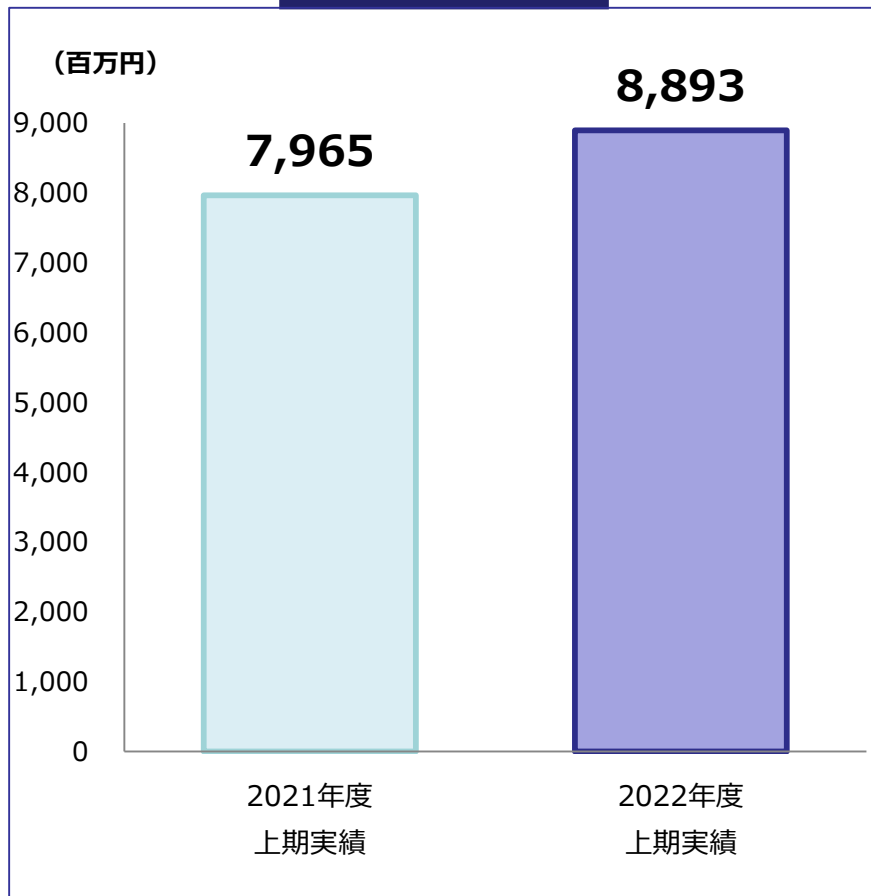
主要客先の輸出向け自動車部品、汎用エンジン部品等の生産回復に加え、金型設備等の販売増加により、増収。

#### 経常利益

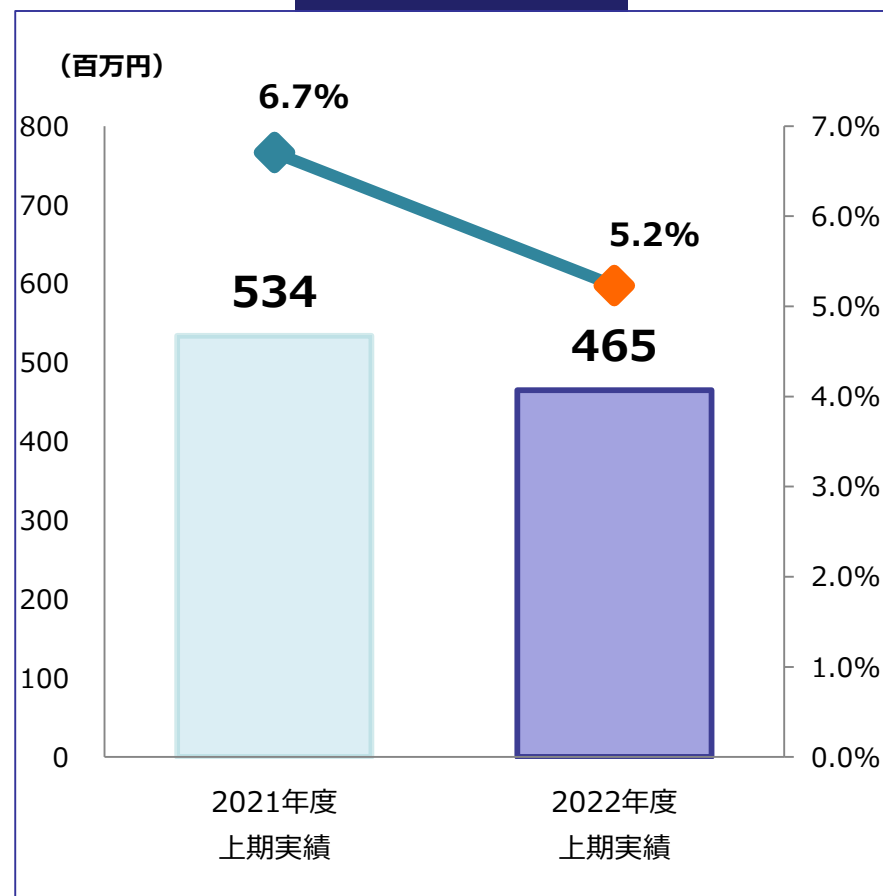
生産性改善に伴う要員適正化等の固定費削減の推進により、増益。

# 3. セグメント業績(広州)

## 売上高



## 経常利益



### 【増減要因】

#### 売上高

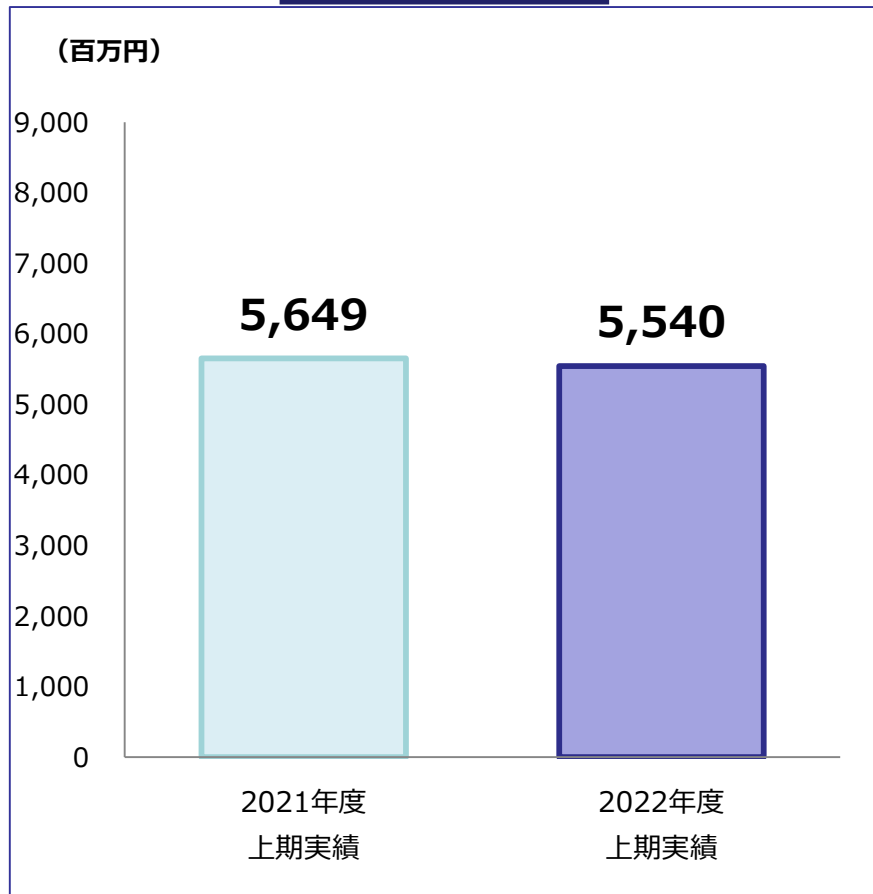
上海ロックダウンに伴う主要客先の減産影響及び金型設備等の販売減少により、現地通貨ベースでは減少したものの、円安の為替影響により邦貨ベースでは、増収。

#### 経常利益

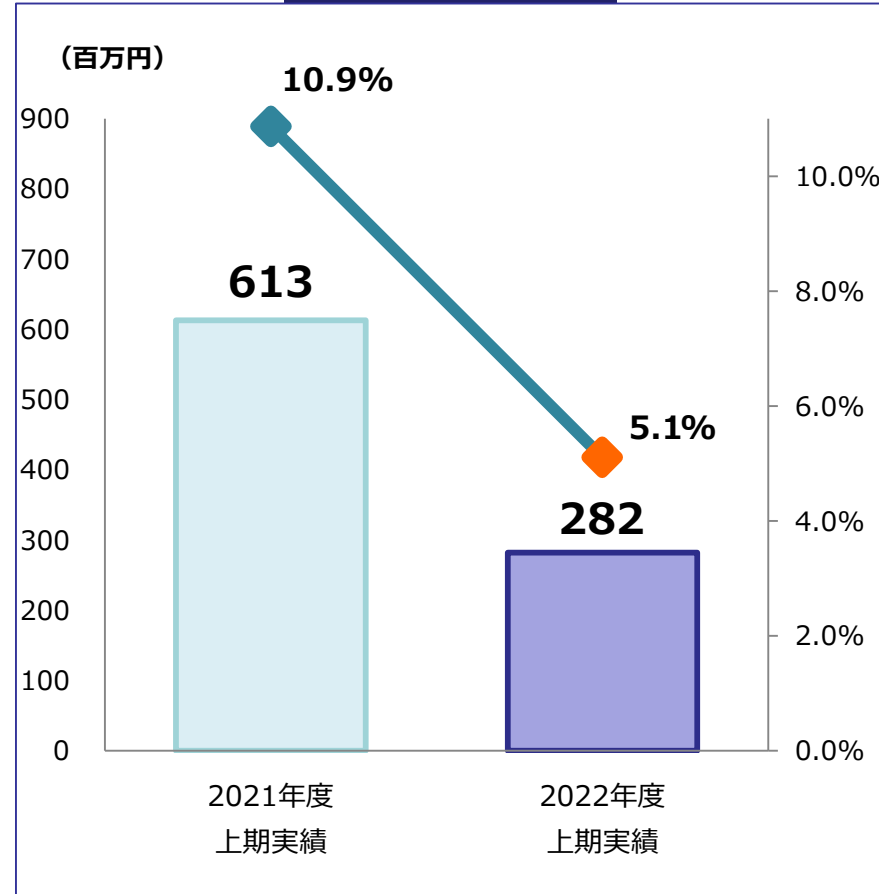
原材料価格高騰及び生産停止に伴う固定費負担の増加等の影響により、減益。

# 3. セグメント業績(武漢)

## 売上高



## 経常利益



### 【増減要因】

#### 売上高

上海ロックダウンに伴う客先の減産影響により、現地通貨ベースでは減少したものの、円安の為替影響により邦貨ベースでは、前年同四半期と同水準。

#### 経常利益

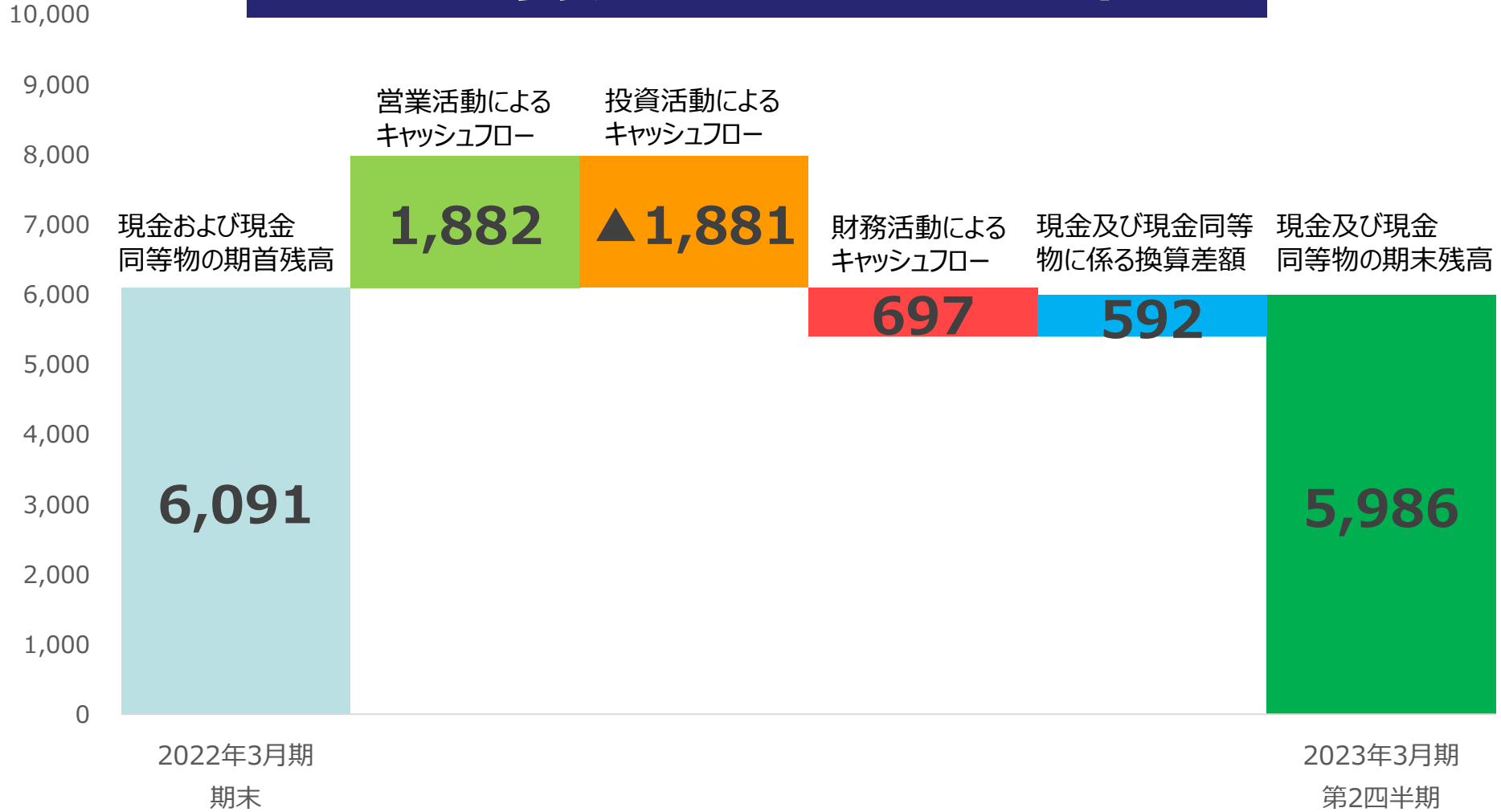
原材料価格高騰及び生産停止に伴う固定費負担の増加等の影響により、減益。



# 4. 連結キャッシュフローの状況

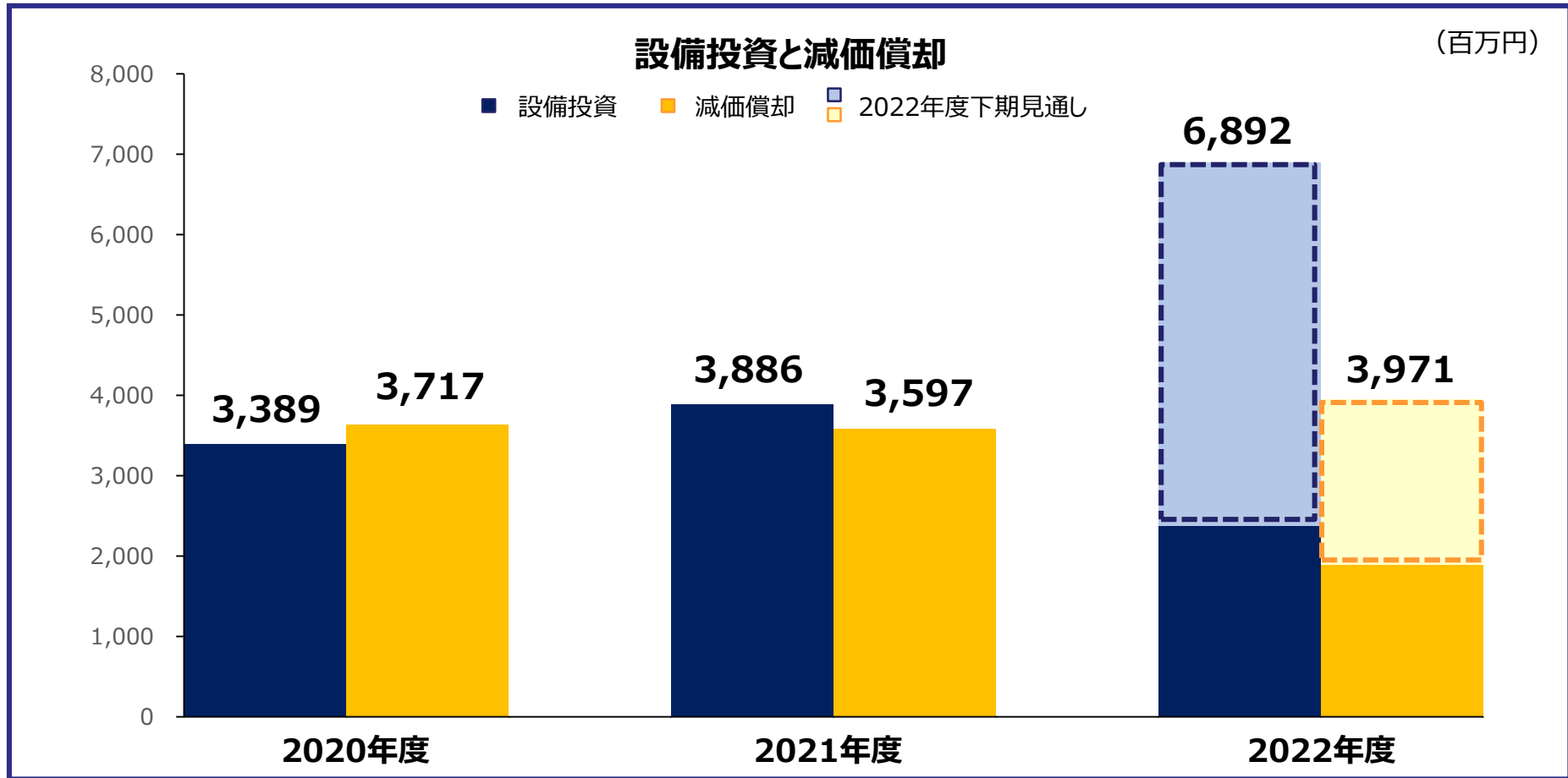
**フリーキャッシュフローは0百万円**

(百万円)



**期間損益の減少及び生産設備の増加により、フリーキャッシュフローは0百万円。**

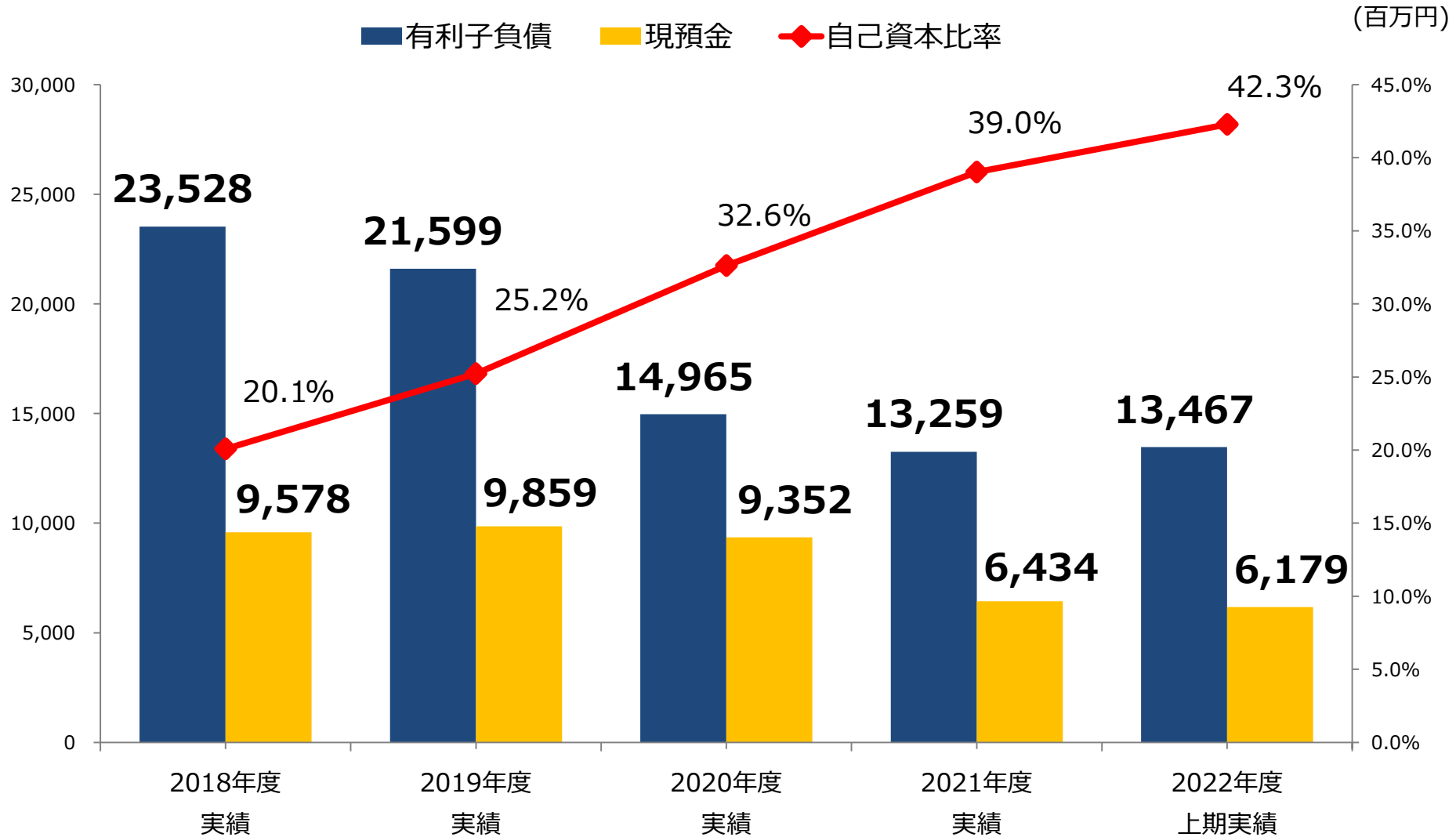
# 5. 設備投資額、減価償却費



## 2022年度上期の主な投資

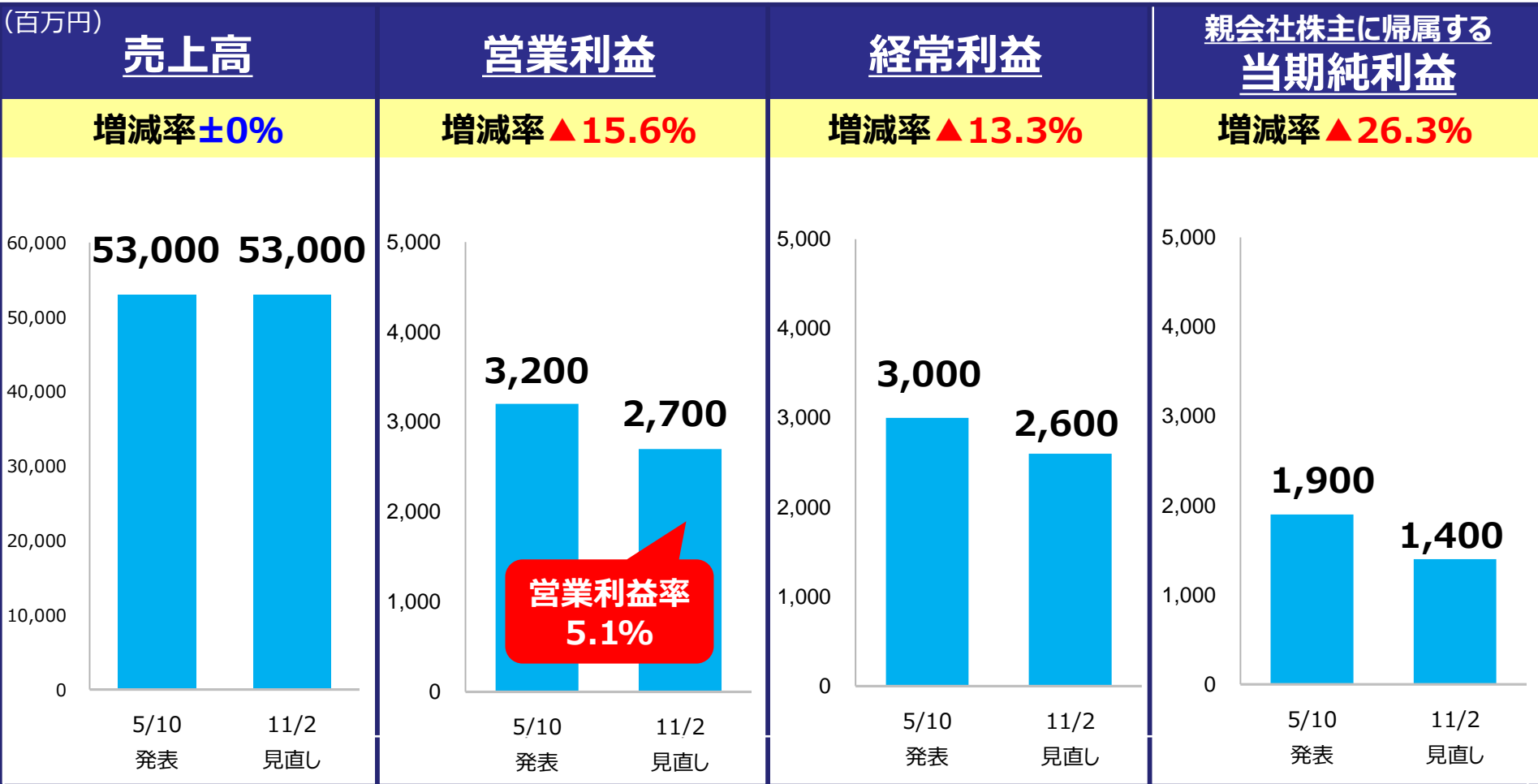
- ・岡山工場関連 (J-MAX)
- ・溶接設備能力拡大 (広州)
- ・人荷用エレベーター (J-MAX)
- ・新型車種金型 (J-MAX・タイ・広州・武漢)
- ・金型トライプレス (タイ)

# 6. 財務状況



利益創出による自己資本増強と円安効果により、財務体質の改善は順調に進捗。

# 7. 通期連結業績予想 (22/11/2修正)



## 売上高

原材料価格高騰及び円安等の上振れ要因はあるものの、コロナ及び半導体供給不足の影響等により、車体プレス部品の生産台数が下回る見込みであり、当初の予想通りに推移。

## 経常利益

生産変動に伴う固定費負担の増加及び原材料価格高騰に伴う売価反映の時期ズレのほか、上海ロックダウンによる生産停止に伴う費用を特別損失に計上したことにより、当初予想を下回る見通し。

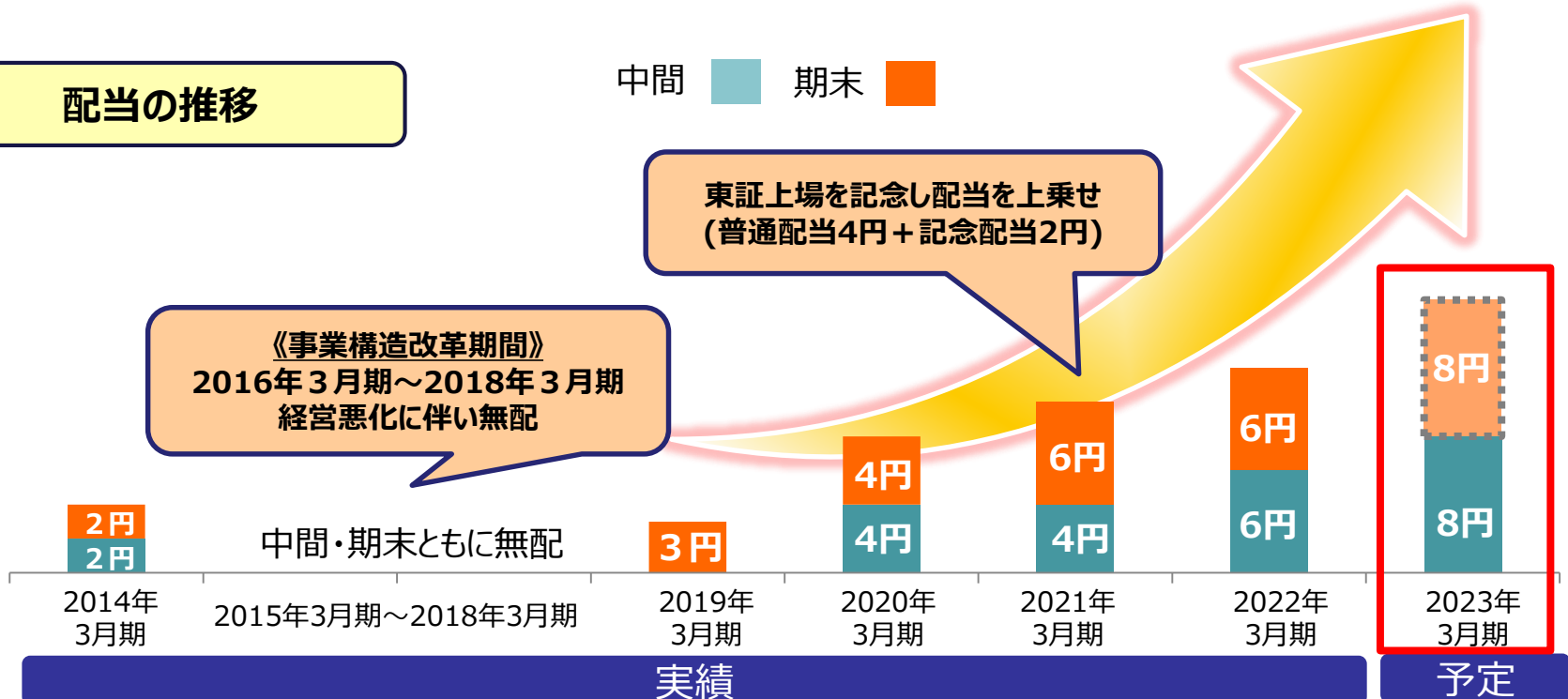
# 8. 配当について

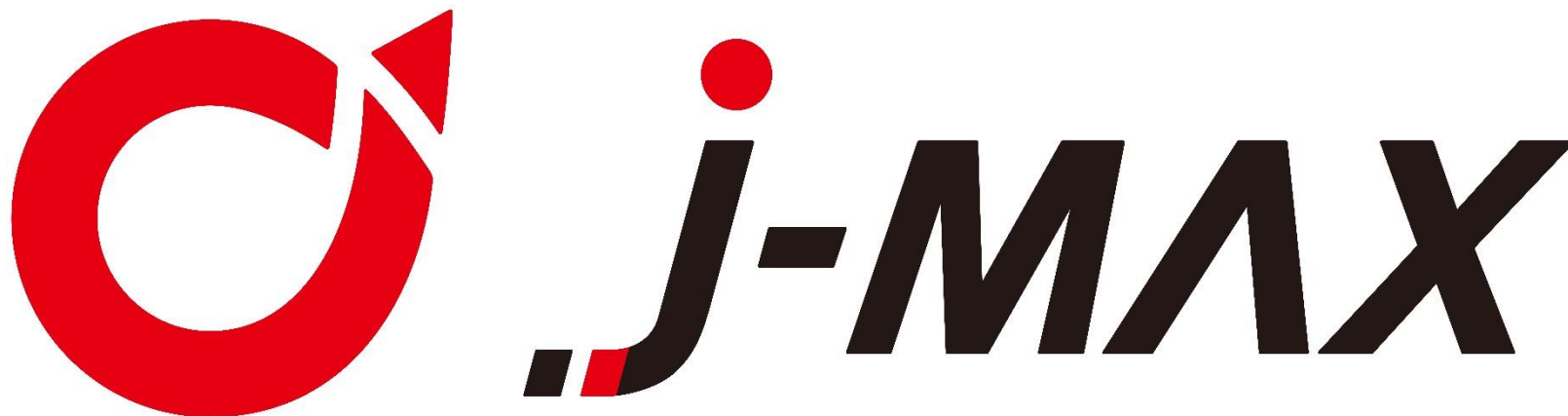
## <配当方針>

現中期については連結自己資本比率40%を目標値とし、財務体質強化に注力。  
 現中期の配当については、世界的な自動車の生産停止等の甚大な変化がない限り、  
 少しずつでも**毎年増配していくことを基本的な考え方**としている。

### 配当の推移

中間 ■ 期末 ■





当社ウェブサイトにてIR情報をご提供させていただきます



<https://www.jp-jmax.co.jp>

この資料は、株式会社J-MAX（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。当資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。また、将来に関する記述については、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの内容とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。